

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

公開日 H30.3.30

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備		利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			・法人のスペースや体育館等も勇往利用しながら支援にあたっている
		職員の配置数は適切であるか	○			・基準 + 1名の常勤職員と、利用人数に合わせてそれ以上の配置を行っている
		事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			・新施設として6年目なので、整備されている
業務改善		業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			・福祉QC活動を実施しており、ケース検討に取り入れている
		保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			・今回実施済み 今後の業務改善に役立てたい
		この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか			○	・今年度実施予定
		第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	・未実施 今後検討していきたい
		職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			・法人内研修、外部研修とも機会があればできる限り参加している
		アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・毎回の利用ごとにその日の様子等を報告し、細かく実態把握しながら定期的なケース検討、個別支援会議を実施
		子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか		○		・発達検査のキットを用意している
		活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			・職員間で相談しながら個別に、または全体でできる活動を実施
		活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			・利用者ごとにできる、できないの幅があるので、個人ごとやある程度のグループごとに違った活動をしている
		平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			・法人の行事や季節に合わせた活動や、長期休暇中には普段できない活動を取り入れるようにしている
		子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			・日々の利用状況によってそれぞれの活動を実施している
		支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか			○	・職員ごとに就業時間が違うため、長期休暇中はまとまった打ち合わせが難しいが、その都度話し合い、情報の共有ができるよう努めている
		支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか			○	・変更や連絡事項などは必ず口頭やメモなどで報告しあい、必要があれば相談しながら支援を行っている
		日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			・電子データで入力し、月ごとに育成経過として情報整理をして支援に役立てている

		定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			・4ヶ月に一回を目安にモニタリングを行い、会議検討している。
		ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか		○		
関係機関や保護者との連携		障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	⑳	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			・お知らせや下校時刻のプリントを頂くなど、必要な連絡を取り合い、調整を行っている ・学校公開日には様子見学に参加している
	㉑	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	・現在実績なし
	㉒	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			・必要に応じて協力し、連絡を取るようになっている
	㉓	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			・まだ実績がないが、必要な情報は本人のために提供していきたい
	㉔	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			・必要に応じて連絡を取り合い、研修等にも参加している
	㉕	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		・法人の行事に参加する際に交流する機会があるが、それを主としての活動はない
	㉖	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			○	・実績なし
	㉗	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			・毎回利用後にその日の様子を伝えながら話をして、状況を共有している
	㉘	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	・現在専門的な支援としてのペアレントトレーニングは行っていないが、研修等があれば参加したい
保護者への説明責任等	㉙	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			・新規契約時に詳しく説明している
	㉚	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			・相談があれば時間をかけて話を聞き、適切な対応ができるよう心掛けている
	㉛	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○		・年一回クリスマス会の時に、ゆっくり保護者同士で話ができるような時間をとっているが、参加者のみとなるため検討が必要

	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			・苦情受付担当者及び外部の適正化委員会の連絡先を契約書に記載し、契約時に説明している ・苦情はないが要望はあるので、適切に対応している	
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		○		・不定期ではあるがお知らせを発行しており、今後は定期発行を目指したい	
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○				
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○				
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○			・法人の行事には地域住民を招待するものがある
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			・法人としてのマニュアルは整備されているが保護者への周知はできておらず、今後必要な部分については公表を検討	
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			・法人の避難訓練が定期的であり、開所日に実施する際は参加している	
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			・内部、外部研修において実施	
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか			○		
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○				・指示書が示されたことはないが、保護者の要望により食事・間食とも対応している
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか			○		・内部研修にて事例発表等行うが、事例集は未作成

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・ 体制整備		子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	70%	30%		・人数が多い時は、狭さを感じる。車椅子はスペースをとるので。
		職員の配置数や専門性は適切であるか	80%	20%		
		事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	100%			
適切な 支援の 提供		子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	100%			
		活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	90%			無回答10%
		放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	30%	40%	30%	
保護者 への 説明等		支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100%			
		日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	100%			
		保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	90%	10%		
		父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	30%	40%	30%	・利用日によって、また各家庭の利用頻度も違い、実質難しいと思う。
		子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	70%	30%		・(苦情があった)実態はないと思います。
		子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	90%	10%		
		定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	80%	10%		
		個人情報に十分注意しているか	100%			
非常時 等の 対応		緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	30%	60%	10%	
		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	30%	50%	20%	

満足度	子どもは通所を楽しみにしているか	90%	10%		
	事業所の支援に満足しているか	100%			・自宅までの送迎があると尚良い。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。